

HP ライフサイクルサービス

<u>English</u> <u>Deutsch</u> <u>Español</u> <u>Français</u> <u>Português</u> 日本語 한국어

HP Premium+ Support and Active Care ユーザーガイド

2024年4月1日

このガイドは、HP Premium+ または HP Active Care を購入済みのお客様を対象としています。

サービスに関する情報、必要なソフトウェアのインストール方法、オプションのダッシュボードの申請方法と使用方法、インシデントやアラート、ケースの作成に関する詳細情報が記載されています。

方法のほか、インシデント、アラート、ケース作成に関する詳細情報が含まれています。 簡単な手順と概要については、『<u>オンボーディングクイックガイド</u>』を参照してください。 パートナー様は、『パートナー運用ガイド』を参照してください。

目次

サービスの概要	4
必要条件	4
ハードウェア要件	4
デバイス要件	5
HP Premium+の登録	5
エンドカスタマーの詳細情報	6
HP Premium+ダッシュボード(オプション)	7
パートナーがカスタマーの IT 管理者となる場合	7
Workforce Experience プラットフォームへのデバイスの登録	8
はじめに	8
手順1: HP Insights for Windows エージェントのデプロイ	8
手動インストール	9
一括インストール	9
手順 2:デバイスが登録されたことの確認	10
HP Premium+ダッシュボードの使用	11
Workforce Experience プラットフォームへのログイン	11
ダッシュボード	12
追加の IT 管理者の作成と割り当て	12
デバイス	13
ユーザー	14
インシデント	14
インシデントの種類	16
インシデントケース	18
セルフヘルプ	21
ログ 23	
設定 23	
パートナーによる管理	24

インシデントの一元管理	24
ヘルプとサポート	25
最新情報	26
付録	27
HP Insights for Windows (Setup.exe)	27
HP Insights for Windows エージェント(MSI インストーラー)	28
HP プライバシーアプリケーション	30
HP Services Scan	30
レジストリキーを使用した HP Insights for Windows エージェントのインス	ベトール31
OOBE 31	
HP Insights for Windows エージェントのアンインストール	32
手動でのアンインストール	33
System Center Configuration Manager(SCCM)を使用した HP Insights	for Windows
エージェント(Setup.exe)のアンインストール	35
グループポリシーを使用した HP Insights for Windows エージェント(Seti	
ンインストール	37
追加情報	39
HP Insights for Windows ログ(HP レポートログ)の収集	39
クライアント登録のコマンドラインパラメーター	40

サービスの概要

HP Premium+は、あらゆる業務環境で迅速かつ信頼性の高い IT 対応と素早い問題解決を行うことにより、デバイスの連続稼働時間を最適化することを目的としています 1,2,3 。

Workforce Experience プラットフォームを基盤とする予測型分析により、障害予測アラートと自動ケース作成を通じて問題の識別と修正の自動化を行い、リモートサポートや翌営業日対応オンサイトサポートにつなげます。このサービスは以下を対象としています。

- IT管理者がいない中小企業
- IT管理者がいる大企業
- 複数の中規模企業を管理するチャネルパートナー

必要条件

HP Premium+サービスをご利用いただくには、満たしていただく必要のある条件がいくつかあります。

- ハードウェア要件
- デバイス要件
- HP Premium+の登録
- エンドユーザーの詳細情報
- 企業テナントアカウントの作成

パートナーが企業に代わってデバイスを管理するためには、一部の要件に従う必要があります。

ハードウェア要件

HP Premium+は、以下を含むほとんどのビジネス用 PC 製品で利用可能になる予定です。

- ノートパソコン型
 - ZBook Workstation
 - o EliteBook
 - o ProBook
 - 。 200-300*シリーズ
- デスクトップ型
 - Z Workstation
 - o EliteDesk
 - o ProDesk
 - o 200 シリーズ Microtower*



注:*HP Insights for Windows をダウンロードしてインストールする必要があります。

デバイス要件

HP Premium+デバイスの要件は以下のとおりです。

- 2021年1月1日以降に出荷されたHP製PCであること。出荷情報は、お客様がHPまたはパートナーのいずれかから直接受け取る請求書に記載されています。
- Windows 10 Version 1703以降を搭載するHP製PCであること。Windows Pro、 Enterprise、またはEducationエディションのみ。本サービスはWindows 10 Home エディションをサポートしていません。

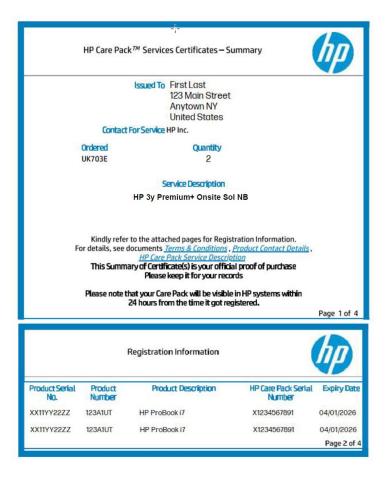


注:この機能は、HP Insights プラットフォーム(Setup.exe) バージョン 3.20.495 以降のみをサポートしています。

HP Premium+の登録

HP Premium+は登録する必要があります。

HP Premium+をハードウェアと共に購入した場合、HP Premium+は自動登録され、IT 管理者またはパートナーに次のような文書が電子メールで届きます。



HP Premium+は、注文書の以下のフィールドに情報が記載されている場合は自動登録されます。

- ハードウェアのSKUとシリアル番号
- 対応するCare Pack SKU
- ハードウェアとCare Packの数量(同じ注文書で同数となっていること)
- エンドカスタマーの詳細情報 (次の「エンドカスタマーの詳細情報」セクションに 記載されている内容)



注:HP Premium+ダッシュボードをすでに保有している場合、ダッシュボードが作成済みのため、「エンドカスタマーの詳細情報」セクションと「HP Premium+ダッシュボード(オプション)」セクションは対象外となります。新たに登録を行うと、登録時の会社名と既存の HP Premium+ダッシュボード内の会社名が一致する場合、ダッシュボードにデバイスが追加されます。

エンドカスタマーの詳細情報

HP Premium+は、以下の必須情報を記入して、ハードウェアの注文時にまったく同じ数量で注文する必要があります。

- エンドカスタマー名
- 住所、電話番号
- IT管理者またはパートナーとして指定され、このエンドカスタマーに代わってオプションのHP Premium+ダッシュボードにアクセスする人物の電子メール。ダッシュボードはHP Premium+に必須ではありませんが、デバイスグループが大きい(50台を超える)場合には有用です。電子メールフィールドは、HP Premium+ダッシュボードを使用するユーザーの場合のみ必須です。

HP Premium+がハードウェアとは別に購入される場合は、エンドカスタマー、またはエンドカスタマーの代理人としてのパートナーのいずれかが、HP Premium+を登録する必要があります。このサービスは、正しく登録されていないと提供可能になりません。 HP Premium+のサービス日は、パートナーが登録プロセスを通じて更新した場合を除き、ハードウェア購入日から始まります。

ハードウェアと HP Premium+ Pack が同時に購入されていない場合は、以下を含む情報をHP に提供して、HP Premium+を登録する必要があります。

- ハードウェアのSKUとシリアル番号
- 対応するCare Pack SKU
- ハードウェアとCare Packの数量(同数であること)

• エンドカスタマーの詳細情報(オプションのHP Premium+ダッシュボードにアクセスできるユーザーとして指定された人物の電子メールを含む)

パートナーまたは IT 管理者がハードウェアと一緒に HP Premium+を注文しておらず、 デバイスが自動登録されていない場合は、次のリンクを使用してデバイスを登録できます。 パートナーは次の URL で GCSN ログインページを使用します。

www.hp.com/Partners/csn

エンドカスタマーは、上記の注文書詳細を通じて自動登録されます。そのプロセスに該当しない場合、次の自動生成電子メールを使用してデバイスを登録します。

Register your HP Care Pack Services (Your PO:114693)



PLEASE DO NOT REPLY TO THIS MESSAGE AS IT IS SYSTEM GENERATED AND REPLIES WILL NOT BE SEEN.

Dear Customer,

Thank you for your purchase of HP Care Pack Services.

To activate your purchase, you must register as soon as possible.

Please click on the URL below for registration:

 $\underline{Https://h30125.www3.hp.com/HPCSN/ELFOnline/elf_enduser_main.aspx?code=ELEM:31:\%23USA\&orderrefnum=B1C3235FA4EE117597F902\&ccode=US&lcode=EN-GB=LC323FA4EE117597F902\&ccode=US&lcode=EN-GB=LC325FA4EE117597F902\&ccode=US&lc$

Enter your Activation Number (case sensitive): 114693 to register your HP Care Pack Services.

If you experience a problem with the above hyperlink, please copy the complete 'URL text' below and paste in your Internet browser address box.

Start Copying here—> Https://h30125.www3.hp.com/HPCSN/ELFOnline/elf_enduser_main.aspx?code=ELEM:31:%23USA&orderrefnum=B1C3235FA4EE117597F902&ccode=US&lcode=EN-GB <—End Copying here Copyin

HP Care Pack Services Team.

この電子メールには、HP Premium+を登録するためのカスタムリンクとアクティベーション番号が含まれています。 デバイスを登録すると、前述のように、証明書のリンクが記載された確認電子メールが届きます。

HP Premium+ダッシュボード (オプション)

HP Premium+を登録した後、オプションのダッシュボードを<u>申請</u>できます。デバイスグループが大きく(50 台を超える)、ハードドライブやバッテリーの問題などのインシデントをエンドユーザーに管理させたくない場合、ダッシュボードが役立ちます。ダッシュボードが作成されると、登録済みデバイスが HP によりダッシュボードに追加され、主要な連絡先/IT 管理者にウェルカム電子メールが届きます。ダッシュボードをすでに所有している場合、新たに登録されたデバイスは、エンドカスタマー名がダッシュボード内の名前と一致していれば、自動的にダッシュボードに追加されます。

パートナーがカスタマーの IT 管理者となる場合

カスタマーの IT 管理者の役割を果たすパートナーは、「HP Premium+の登録」セクションの手順に従ってください。

Workforce Experience プラットフォームへのデバイスの登録

はじめに

続行する前に、すべてのデバイスについて HP Premium+が登録されていることを確認してください。HP Premium+は、デバイスが登録されていないと機能しません。HP Premium+では、登録後およそ1営業日でデバイスの準備ができます。

このセクションでは、デバイスを登録し、Workforce Experience プラットフォームを基盤とする HP Premium+の使用を開始する手順の概要を説明します。



注: HP Insights for Windows エージェントは、すべての HP Premium+デバイスに必要です。通信がブロックされている場合は、HP Premium+で、必要なデータの収集、インシデントアラートの提供、HP サポートに対するケースの作成を行えなくなります。以下に、接続の問題の解決に役立つ可能性のある記事をいくつか示します。

- HP Insights Readiness Assessment(レディネスアセスメント)の実行
- プロキシまたはファイアウォールの構成

手順 1: HP Insights for Windows エージェントのデプロイ

● 2023 年以降にリリースされる HP プラットフォームについては、HP Insights for Windows エージェントのダウンロードと登録が完全に自動化されます。HP Insights for Windows

エージェントはサイレントにインストールされ、HP Premium+に登録されます。PC のシステムトレイに HP アイコン*があるかどうかを調べることで、エージェントがインストールされていることを確認できます。

- 2021 年から 2022 年の間にリリースされた HP プラットフォームの場合、OoBE、または 「Privacy Settings(プライバシー設定)」から、HP Insights for Windows エージェント の自動ダウンロードに同意することができます。追加情報については、「付録」を参照してください。あるいは、HP Insights for Windows エージェントをダウンロードして配布 することができます。PC のシステムトレイに HP アイコン*があるかどうかを調べることで、エージェントがインストールされていることを確認できます。
- 2022 年より前にリリースされた HP プラットフォームの場合は、以下に示す手動または 一括インストール方法でクライアントをインストールする必要があります。

手動インストール

HP Insights for Windows エージェントが自動的にインストールされなかった場合、デバイスグループが小さければ($1\sim50$ 台)、各デバイスにクライアントを手動でインストールします。

- https://admin.hp.com/software/ja を開き、Windows アプリケーション用の「Download (ダウンロード)」をクリックします。「HPInsights.exe」を選択し、他のデバイスからアクセスできる共有ドライブにこのファイルを保存します。そして、各デバイスで実行可能ファイルを実行します。
- 2. 代わりのインストール方法では、MSI を選択してダウンロードして Readme.txt ファイルを開き、クライアントのインストールに関する以後の手順を確認します。この方法はもう少し時間がかかることがあります。
- 3. PC のシステムトレイに HP アイコン*があるかどうかを調べることで、HP Insights for Windows エージェントがインストールされていることを確認できます。

一括インストール

一元的に管理されるデバイスグループが大きい(50 台を超える)場合は、HP Insights for Windows エージェントを配布するためのガイドがいくつか提供されています。

- 1. CMD バッチスクリプトを使用したデバイスの登録
 - バッチスクリプトファイルの Install.cmd は、単一のデバイスを登録するために使用することも、AD グループポリシーと共に使用して複数のデバイスを同時に登録することもできます。
- 2. Microsoft Active Directory グループポリシーを使用した Windows デバイスの登録
- 3. <u>Microsoft SCCM(System Center Configuration Manager)を使用した Windows</u> デバイスの登録

一括インストールを選択する場合、システムトレイに HP アイコンを表示しないオプションがあります。アイコンを表示しない場合、各デバイスにソフトウェアがインストールされているかどうかは、アプリケーションリスト内の HP Insights for Windows の有無で判断します。アイコンを表示する場合は、PC のシステムトレイに HP アイコン*があるかどうかを調べることで、インストール状況を確認できます。

*注:



- o システムトレイに HP アイコンが表示されない場合、手動または一括インストール方法でクライアントをインストールしてください。
- システムトレイに HP アイコンがある場合は、それをクリックして「Status (ステータス)」を選択します。ステータスが「Enrolled (登録済み)」と表示される場合、HP Premium+は機能しています。「Enrolled (登録済み)」以外のステータスが表示される場合は、トラ

ブルシューティングを行う必要があります。前述のセクションに従って、プロキシ設定をチェックするか、HP Insights Readiness Assessment(レディネスアセスメント)を実行します。問題が解決されない場合は、PC から HP Insights for Windows エージェントをアンインストールし、前述の手動によるインストール方法に従ってください。

手順2:デバイスが登録されたことの確認

この手順は、HP Premium+ダッシュボードの申請を行った企業でのみ行います。

HP Premium+デバイスグループを管理している企業の IT 管理者またはパートナーは、 Workforce Experience プラットフォームにログインして HP Premium+ダッシュボードを 表示し、デバイスを登録する準備ができていることを確認する必要があります。

- 1. https://admin.hp.com/に移動します。
- 2. HP によってダッシュボードが作成されたときに設定した HPID 認証情報または Microsoft Azure アカウントを使用してログインします。Premium+サービスを開きます。
- 3. 左側のナビゲーションパネルで、「**Devices**(デバイス)」を開きます。
 - a. 中央で、「All(すべて)」というタブを探します。エージェントがインストールされていて Workforce Experience プラットフォームサーバーに通信しているデバイスは、このリストにステータスが「Active(アクティブ)」だと表示されます。
 - b. 中央で、「Pending(保留中)」というタブを探します。クライアントがまだインストールされていないか、エージェントが Workforce Experience プラットフォームサーバーと通信できないデバイスは、ステータスが「Ready(準備完了)」として、このリストに表示されます。ステータスが「Validating(検証中)」の場合は、追加のバックエンドチェックが実行中です。1 営業日お待ちください。ステータスが「Error(エラー)」の場合は、ログを調査してください。場合によっては HP サポートに連絡して、トラブルシューティングの支援を受けてください。

ダッシュボードのサポート

このセクションは、HP Premium+ダッシュボードの申請を行った企業向けです。

HP Premium+ダッシュボードで問題が発生している(登録に失敗するなど)場合は、ビジネスパートナーまたは HP サポートに連絡してください。HP サポートの適切な連絡先を確認するには、Workforce Experience プラットフォームにサインインして「**Help** and

Support (ヘルプとサポート)」ページを表示するか、下の表に示した、地域のサポート用の適切な電子メールアドレスにメールでお問い合わせください。



注:下記のリストは、Workforce Experience プラットフォームおよびダッシュボードのサポートを対象とし、デバイスの修理は*対象外* です。

地域	HP サポートの電子メールアドレス
米国	HPDaas_AMS@hp.com
カナダ	HPDaaS_CANADA@hp.com
中南米	HPDaaS_LA@hp.com
ヨーロッパ、中東、アフリカ	HPDaaS_EMEA@hp.com
中国	HPDaas_CHINA@hp.com
日本	HPDaaS_JAPAN@hp.com
インド	HPDaaS_INDIA@hp.com
オーストラリア、ニュージーラン	HPDaaS_APJ@hp.com
ド、マレーシア、フィリピン、シ	
ンガポール	

HP Premium+ダッシュボードの使用

このセクションは、HP Premium+ダッシュボードの申請を行った企業向けです。

注:HP Premium+は、ダッシュボードを使用しなくても、ポップアップアラートによってエンドユーザーの HP デバイスに直接アラートを提供することで、障害予測インシデントの通知が可能です。それにより、エンドユーザーは HP に対してケースを作成することができます。HP Premium+ダッシュボードを申請した場合、IT 管理者は、インシデントを一元的に管理できるように、エンドユーザーのデバイスアラートをオフにすることができます。

Workforce Experience プラットフォームへのログイン

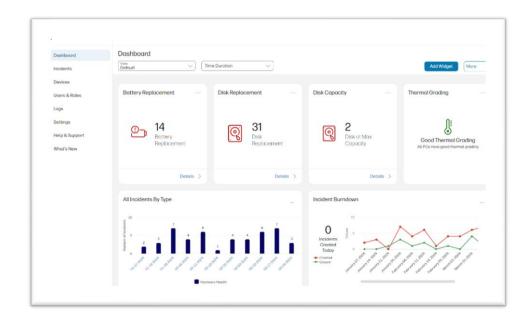
管理者は Workforce Experience プラットフォームを使用して、HP Premium+ダッシュボードからインシデントとケースを一元的に管理することができます。ウェルカム電子メールに記載されていた HPID で作成された認証情報を使用します。 https://admin.hp.com を開きます。

ダッシュボード

Workforce Experience プラットフォームに正常にログインすると、HP Premium+ダッシュボードが表示されます。ダッシュボードでは、HP Premium+のデバイスグループに関する重要かつ不可欠な情報を簡単に一元管理できます。たとえば、次の項目が表示されます。

- 1日の重要インシデント合計数
- バッテリー交換状況の概要
- ハードディスクドライブ交換状況の概要
- 温度の正常性
- BIOSの正常性

ウィジェットのデータをドリルダウンするには、「**View Details**(詳細の表示)」(または同様の項目)をクリックします(使用可能な場合)。「**Critical Incidents**(重要インシデント)」



ウィジェットでは、「Incidents(インシデント)」をクリックして詳細を表示します。

追加の IT 管理者の作成と割り当て



注:この手順を実行することを強くお勧めします。

初めてログインしたら、少なくとも 2 つ目の IT 管理者プロファイルを作成することをお勧めします。最初の管理者が何らかの理由でアクセスできなくなった場合は、他のユーザーがアカウントを管理することになります。

- 1. 「**Users** (ユーザー)」ページに移動します。
- 2. 「**Add**(追加)」をクリックします。
- 3. 「Manually (手動)」をクリックしてから、「Next (次へ)」をクリックします。

- 4. 「IT Admin(IT 管理者)」の役割など、新しいユーザーの情報を追加します。「Notify users by email(電子メールでユーザーに通知)」ボックスにチェックマークを入れます。
- 5. 「Add(追加)」をクリックしてユーザーを作成し、それらのユーザーに通知の電子メールを送信します。

ユーザーの追加後、それらのユーザーには、HPID アカウントの作成やログインの方法に関する手順が記載された「Welcome to Workforce Experience platform(Workforce Experience プラットフォームにようこそ)」という電子メールが届きます。ダッシュボードが申請された場合は、ケースの作成やダッシュボードの表示を含め、他のすべての IT 管理者と同じアクセス権を持つことになります。

デバイス

デバイスグループ内のデバイスを表示して管理するには、左側のメニューで「**Devices**(デバイス)」をクリックします。

すべてのデバイスのリスト、それらの登録ステータス、その他の関連情報(シリアル番号やアクティビティステータスなど)の列が表示されます。コピーを Excel 形式にエクスポートするには、デバイスを選択し、選択後に表示される「EXPORT(エクスポート)」ボタンをクリックします。

個々のデバイスの詳細を表示するには、デバイスのシリアル番号をクリックします。 デバイスの詳細には以下が含まれます。

- ハードウェアの詳細(バッテリーとハードディスクドライブ)
- BIOS
- 場所(有効な場合)
- このデバイスに関連するインシデント

デバイスの保証状況など、追加のフィルターやデータのオンとオフを切り替えることができます。

このデバイスにアクティブなインシデントがあり、そのインシデントがケースの作成対象となる種類の場合は、「Create a Case(ケースの作成)」ボタンが表示されます*。迅速な解決のため、このボタンをクリックし、プロンプトに入力してケースを HP カスタマーサポートに送信します。どのインシデントに対してケースを作成できるかの詳細については、このドキュメントの「インシデントの種類」セクションを、ケースの詳細については「インシデントケース」セクションを参照してください。



*「Create a Case (ケースの作成)」ボタンは、エンドデバイスの通知が無効化されている場合にのみ、ダッシュボードで使用可能です。それ以外の場合は、デバイスのエンドユーザーのみがケースを作成できます。詳細については、「インシデントの一元管理」を参照してください。

ユーザー

HP Premium+ダッシュボードにアクセスできる企業ユーザーの表示と管理を行うには、 左側のメニューで「**Users**(ユーザー)」をクリックします。

すべてのユーザーのリストと電子メールアドレスのほか、その他の関連情報の列が表示されます。

ユーザーの詳細を表示するには、ユーザーの名前をクリックします。

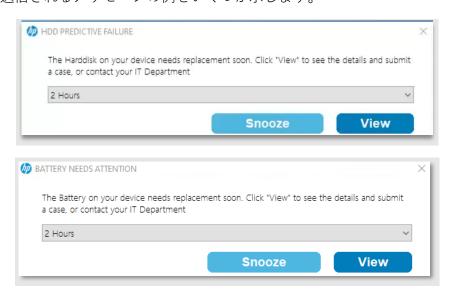
ユーザーの詳細には以下が含まれます。

- 名前
- 電子メールアドレス
- そのユーザーに割り当てられているデバイス

インシデント

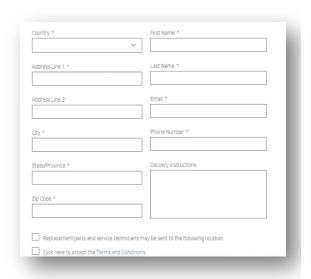
HP Premium+は、ダッシュボードを使用しなくても、ポップアップアラートによってエンドユーザーの HP デバイスに直接アラートを提供することで、障害予測インシデントの通知が可能です。IT 管理者は、インシデントを一元的に管理できるように、デバイスグループのこの機能をオフにすることができます。後の「4ンシデントの一元管理」というタイトルのセクションを参照してください。

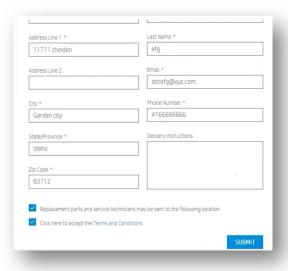
デバイスに送信されるメッセージの例をいくつか示します。



「**View**(表示)」をクリックするとウィンドウが開き、インシデントの詳細が表示されます。インシデントの種類に基づいて、ユーザーは HP カスタマーサポートに送信されるケースの作成と提出が可能です。







インシデントを表示する別の方法は、HP Premium+ダッシュボードを使用することです。 IT 管理者は、左側のナビゲーションパネルからインシデントを開くことができます。

特定のインシデントの詳細を知るには、インシデント ID をクリックします。インシデントの詳細には以下が含まれます。

- デバイス
- 優先度
- インシデントの状態
- インシデントの説明
- インシデントの発生時刻

そのデバイスについて HP カスタマーサポートに送るケースが作成されている場合は、

「Case Status(ケースのステータス)」や「Case Number(ケース番号)」などの追加情報が表示されます。詳細については、「インシデントケース」セクションを参照してください。

インシデントの種類

HP Premium+では、4 種類のインシデントを作成できます。HP カスタマーサポートに依頼できるケースをすぐに作成できるのは、そのうちの2種類のみです。下の表にこれらのインシデントを示します。

インシデント	インシデントが作成	ケースが作成され	セルフヘルプのリンクや手順
	されるか	るか	が提供されるか
Predictive			
HDD failure	はい	はい	いいえ
(HDD 障害の	140,	19 0 .	0.0.7
兆候)			
Predictive			
battery failure	はい	はい	いいえ
(バッテリー障	190,	190,	0,0,7
害の兆候)			
Thermal			
grading(温度	はい	いいえ	はい
等級評価)			
Critical BIOS			
update(重要	はい	いいえ	はい
な BIOS 更新)			

Predictive HDD failure (HDD 障害の兆候)

デバイスのディスク交換インシデントは、以下のようなインシデントです。

- すでにディスクに障害が発生している場合、または今後30日以内に故障またはユーザーエクスペリエンスの低下が予想される場合にトリガーされます。
- 作成の対象となるのは、ハードディスクドライブ、ソリッドステートドライブ (SSD)、またはNVMeドライブを搭載したすべてのデスクトップデバイスとノートブックデバイスのみです。
- 多数のS.M.A.R.Tパラメーターと予測モデルを使用して、ハードディスクドライブや SSDのディスク寿命を予測します。
- NVMeドライブの正常性情報を提供するために、NVMeパラメーターが利用されます。
- ディスクが障害のない状態に復帰すると自動的に閉じられます。

Predictive battery failure (バッテリー障害の兆候)

バッテリーの交換インシデントは、以下のようなインシデントです。

- すでにバッテリーに障害が発生している場合、または今後30日以内に故障するかユーザーエクスペリエンスの品質低下が発生するであろう場合にトリガーされます。
- トリガーの対象となるのは、HP製バッテリーを搭載したHPノートパソコンのみです。
- バッテリーが障害のない状態に復帰すると自動的に閉じられます。
- バッテリーがいつ交換されたかを検出します。
- バッテリーのシリアル番号、バッテリーの保証状況、CT番号に関する情報を提供します。

Thermal grading (温度等級評価)

ノートパソコンの主な懸念事項の一つに放熱があります。温度等級評価インシデントの目的 は、温度インシデントを防止し、デバイスの寿命を延ばすためにデバイスの点検の時期を検 出することです。

Workforce Experience プラットフォームは、Microsoft Windows オペレーティングシステム搭載のデバイス上で、数日間にわたり、多数のセンサー(すべての CPU プロセッサー、ファン、システムなど)の温度データの相関関係を求め、デバイスが正常であるか、メンテナンスが必要かを分類します。HP Premium+はバッテリーとディスクセンサーの温度データを収集しますが、現在、これらのデータは温度等級評価には使用されていません。

デバイスの温度インシデントは、以下のようなインシデントです。

- トリガーの対象となるのは、メンテナンスが必要であると分類された特定のデバイスです。
- 最初のインシデントが作成されてから数日後、引き続きデバイスにメンテナンス が必要である場合は、既存のインシデントに対して更新が行われます。
- デバイスが「OK | カテゴリに戻ると、自動的に閉じられます。
- Workforce Experience プラットフォームで考慮に入れられるのは、すべてのプロセッサー(CPU)、ファン、システムのセンサーのみであるため、メンテナンスカテゴリーに分類されたデバイスについては、通気口が塞がっていないかを調べてデバイスの清掃を行う必要があります。

Critical BIOS update (重要な BIOS 更新)

BIOS 更新の未実施インシデントは、以下のようなインシデントです。

● トリガーされるのは、HP デバイスに搭載されている BIOS のバージョンが、HP 提供の最新 BIOS バージョンよりも古い場合です。

- Microsoft Windows オペレーティングシステムのデバイスに対して使用できます。
- 重要な BIOS 更新が未実施であるデバイス数が 0 になると、「Fixed(修正済み)」として自動的に閉じられます。

重要な BIOS が古いというインシデントは、デバイスグループの 1 台以上のデバイスが古く深刻な状態であることを IT 管理者に通知します。インシデントのテキストは以下のような形式になります。

「A critical BIOS update is missing on $\{count\}$ device(s) belonging to Device Platform ID $\{platform\ id\}$ across $\{model\ 1\}$, $\{model\ 2\}$, … $\{model\ n\}$ のデバイスプラットフォーム ID $\{platform\ id\}$ に属す $\{count\}$ 台のデバイスで重要な BIOS 更新が行われていません)」

インシデントの優先度は以下のように定義されます。

• **Low**(低):影響を受けるデバイスが10台以下の場合

• **Medium**(中):影響を受けるデバイスが11~100台の場合

• **High** (高):影響を受けるデバイスが 101~1,000 台の場合

• **Critical** (重大):影響を受けるデバイスが1,001 台以上の場合



注:上で定義されたしきい値に基づいて BIOS インシデントの合計数が増加 した場合に、インシデントの優先度が高まります。BIOS インシデントの合 計数が減少した場合も同じ論理が当てはまります。

インシデントの自動終了論理:重要な BIOS 更新が未実施のデバイスの数が 0 になった場合、インシデントは閉じられて「Fixed(修正済み)」とマークされます。

インシデントケース

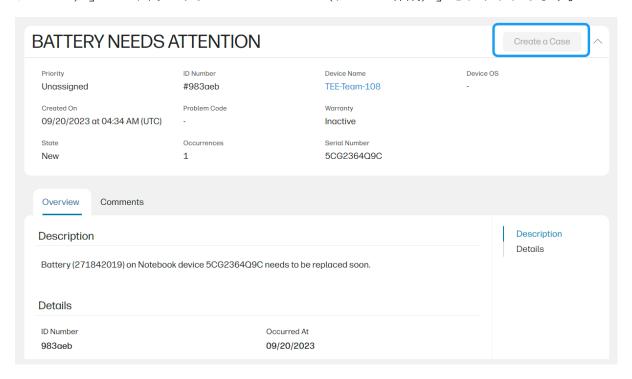
HP Premium+のケースとは、Workforce Experience プラットフォームのインシデントが、 部品交換のために HP カスタマーサポートによる扱いに引き上げられる場合を指します。ケースの作成対象となるのは、特定の種類のインシデントのみです。ケースを作成できるインシデントの種類については、「インシデントの種類」を参照してください。

対象となるインシデントからケースを作成するには、以下の2つの方法があります。

- そのインシデントの作成対象となったデバイスの詳細から
- インシデントの詳細で直接

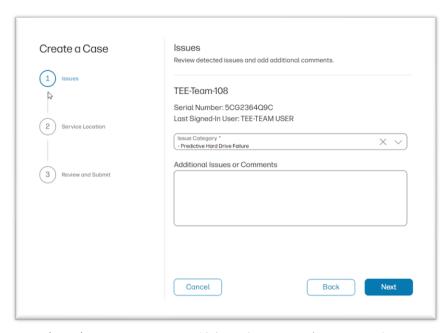
デバイスの詳細からのケースの作成

「**Device Details**(デバイスの詳細)」ページに移動し、「**Support Options**(サポートオプション)」カード内にある「**Create a case**(ケースの作成)」をクリックします。



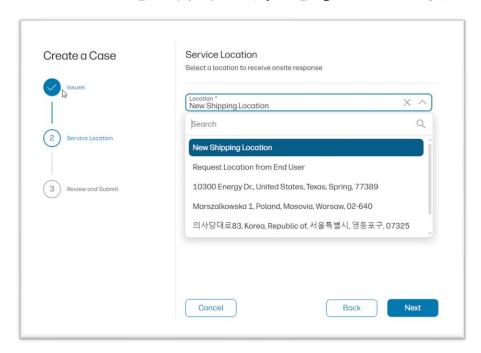
いくつかのポップアップウィンドウが開きます。IT 管理者は、HP カスタマーサポートにケース情報を送信する前に、これらのウィンドウでケース情報を最終承認する必要があります。IT 管理者はこのオプションにより、そのデバイスに対して開かれている対象インシデントすべてに対して一度にケースを作成できます。

ケースの作成



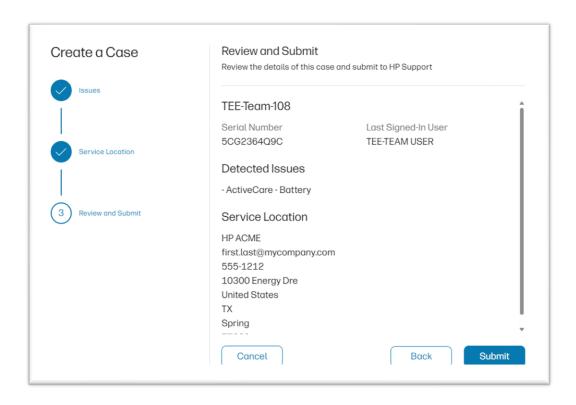
1. **Issue** (問題) : 問題に関する情報を表示してデバイスを確認します。その他の問題やコメントは省略可能ですが、ここで追加し、HPカスタマーサポートに送信することができます。

2. **Send to a Location**(出荷場所):保存済みの住所やデフォルトの住所を使用するか、新しい場所を作成するか、住所や連絡先情報を入力するようにエンドユーザーに要求を送信するかします。IT 管理者が「**Request Location from End User**(エンドユーザーに場所を要求)」を選択した場合、そのユーザーは HP Insights for Windows エージェントで、このケースを作成してもらうために連絡先情報を入力する必要があることを伝えるポップアップ通知を受け取ります。「通知」セクションを参照してください。



3. **Review and Submit**(確認と送信):入力済みの詳細を確認し、HP カスタマーサポートに送信します。ケースが送信されると、インシデントの詳細に「**Case information** (ケース情報)」という新しいカードが表示されます。ここには、ケース ID、ケースの

ステータス、作成された時間、場所、連絡先の情報が含まれています。ケース ID とケースのステータスは、必要に応じて HP カスタマーサポートから更新されます。



そのデバイスに対してケースが開かれている場合は、「**Device Details**(デバイスの詳細)」ページですばやくステータスを確認することもできます。

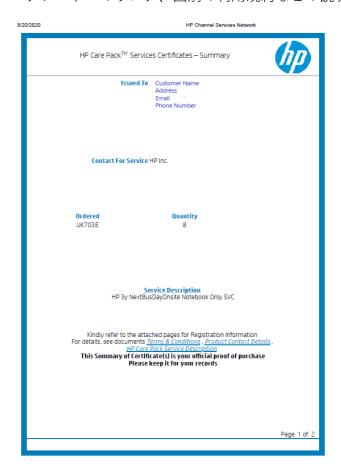
ケースが閉じられると数時間以内に、関連するインシデントが自動的に閉じられます。 デバイスのステータスは「**Healthy** (正常)」に戻ります。

セルフヘルプ

HP Premium+のセルフへルプインシデントは、Workforce Experience プラットフォームのインシデントが作成されていても、オンサイトサポートや交換が必要な部品があるために HP カスタマーサポートによる扱いに引き上げられる条件を満たしていない場合を指します。セルフへルプインシデントの作成対象となるのは、特定の種類のインシデントのみです。セルフへルプの対象となるインシデントの種類については、「インシデントの種類」セクションを参照してください。

HP Premium+のセルフヘルプとは、IT 管理者が自身で、またはエンドユーザーと協力してデバイスの問題を更新したり解決したりすることが求められる場合があるインシデントを指します。これらのインシデントの種類については、問題を解決するために、HP Insights for Windows エージェントを通じてユーザー通知を送信するようにデバイスで設定できます。これらの通知と URL のローカライズ済みのデフォルト値は標準で提供されます。

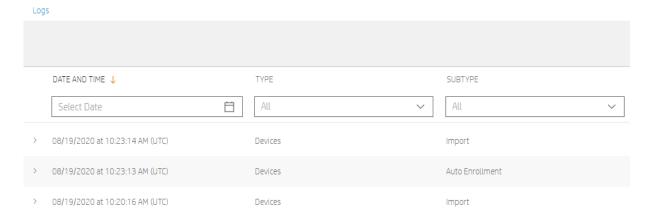
代表的なハードウェアのサポートなど、Premium+以外の問題に関するサポートが必要な場合は、HP Premium+登録証明書に記載されたリンクから各地域のパートナーまたは HP カスタマーサポートにお問い合わせください。 各地域の連絡先情報と業務時間はその証明書に記載されており、HP Premium+の購入により提供されるサービス範囲の詳細のほか、データシートへのリンク、国別の利用規約などの説明も含まれています。



ログ

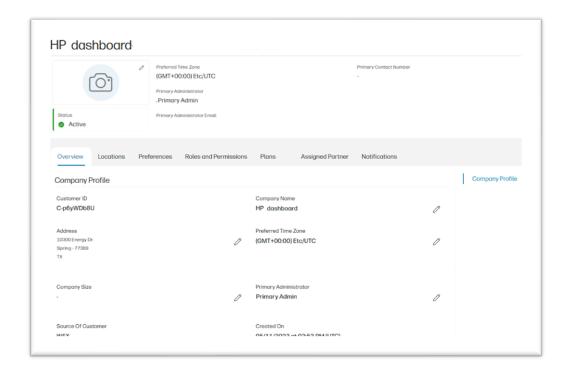
ログリストは、企業に適用されるすべてのログを表示します。ログを表示するには、左側のメニューで「Logs (ログ)」をクリックします。

すべてのログのリストと、それらのログの生成時間、種類、サブタイプ、その他の関連情報 の列が表示されます。ログのすべての説明を表示するには、エントリーの左側にある矢印 (「>」)をクリックします。



設定

企業に関するオプションはすべて、デバイスリストから管理します。左側のメニューの「**Settings**(設定)」をクリックします。企業情報や使用可能な設定に関するさまざまなタブが表示されます。右側に鉛筆(編集)アイコンがあるフィールドは編集できます。



「Settings (設定)」ページには以下のタブが含まれています。

タブ	説明	
Overview(概要)	企業と管理に関する一般的情報	
Locations(場所)	保存されている企業の場所	
Preferences(設定)	より具体的な詳細レベルの設定	
Subscriptions(サブスク リプション)	HP Premium+の情報(該当する場合)	
Assigned Partner (割り 当てパートナー)	パートナー情報	
アバイスのデスクトップ通知の設定(詳細については Notifications(通知) 「 インシデントの」セクションを参照)		

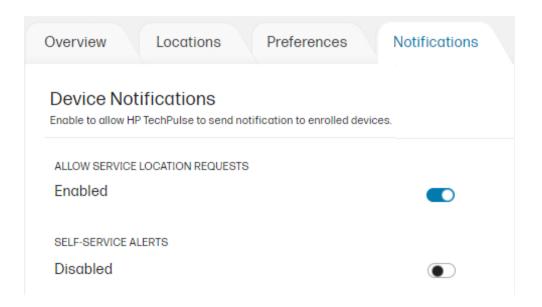
パートナーによる管理

HP Premium+の企業 IT 管理者は、自分たちのアカウントを管理することも、インシデントやケースをパートナーに管理してもらうこともできます。パートナーが存在する場合は、パートナーのダッシュボードから自社のダッシュボードに招待を送信してもらうように依頼できます。パートナーから招待が送信されると、電子メールが届きます。ここで、ダッシュボードにログインし、「Settings(設定)」ページの「Assigned Partner(割り当てパートナー)」タブを開き、招待を受け入れます。

インシデントの一元管理

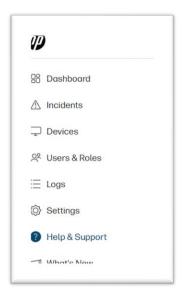
インシデントは、ポップアップメッセージによってエンドユーザーのデバイスに送信されます。IT 管理者は、これらのエンドユーザー通知を次の手順に従ってオフにすることができます。

「Settings (設定)」ページを開き、「Notifications (通知)」タブで「Self-Service Alerts (セルフサービスアラート)」という名前のトグルを見つけて無効にします。インシデントはこれで、ダッシュボードの「Incidents (インシデント)」ページにのみ表示されるようになります。



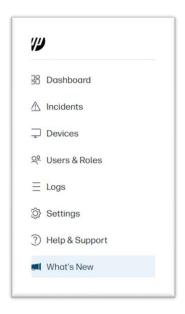
ヘルプとサポート

HP Insights for Windows エージェントに関する詳細や支援の依頼については、左側のメニューの「**Help & Support**(ヘルプとサポート)」をクリックしてください。



最新情報

HP Insights for Windows エージェントの最新情報を表示するには、左側のメニューの 「**What's New**(最新情報)」をクリックします。



付録

HP Insights for Windows (Setup.exe)

Setup.exe をデプロイすると、次の処理が行われます。

したバージョンと必要条件があります。

- 1. HP Insights for Windows エージェントのインストール。
- 2. HP Insights Analytics アプリケーションのダウンロードとインストール。 HP Insights for Windows エージェント(Setup.exe)は、下記の別個のインストールパッケージと Windows タスクスケジューラータスクから構成されていて、(Windows デバイスの「プログラムの追加と削除」に表示されるのと同様の)各パッケージには固有の、独立

パッケージ名	必要条件	ダウンロードパッケ ージのサイズ(MB)
HP Insights for Windows エージェント	 VC++ Redistributable 14.0.24212.0 (HP Insights Analyticsパッケージによってインストールされる) 	約30
	 .NET Framework 4.5またはそれ 以降の後方互換性のあるバージョン(Windows 10とWindows 8.1には含まれていて、Windows 7 SP1にはインストールが必要) 	
HP Insights Analytics Client(HP Insights for Windowsエージェ ントによってインスト ールされる)	HP Insights Analytics - Dependencies(HP Insights Analyticsパッケージによってイ ンストールされる)	約35

HP Insights for Windows エージェント(MSI インストーラ

A

警告: HP Insights for Windows エージェント(Setup.exe)を使用して Workforce Experience プラットフォームに登録したデバイスには、MSI インストーラーを使用して HP Insights for Windows エージェントをデプロイしないでください。

HP Insights for Windows エージェント MSI インストーラーは主に、ネットワーク帯域幅を 節約したいお客様向けのものです。

最初に VC++ Redistributable (x86) 、VC++ Redistributable (x64) 、HP Insights Analytics Client - Dependencies の各パッケージをインストールしてから、HP Insights Analytics Client パッケージをインストールし、最後に HP Insights for Windows エージェントパッケージをインストールしてください。パッケージをこの順でインストールする場合、HP Insights for Windows エージェントの初回デプロイの間は、HP Insights Analytics Client パッケージはインターネットからダウンロードされません。

HP Insights エージェント MSI インストーラーは、下記の別個のインストールパッケージと Windows タスクスケジューラータスクから構成されていて、(Windows デバイスの「プログラムの追加と削除」に表示されるのと同様の)各パッケージには固有の、独立したバージョンと必要条件があります。

パッケージ名	必要条件	パッケージ名	パッケージ のサイズ (MB)
HP Insights for Windows エージェント ¹	 VC++ Redistributable 14.0.24212.0 (x86) .NET Framework 4.5または それ以降の後方互換性のある バージョン (Windows 10と Windows 8.1には含まれてい て、Windows 7 SP1にはイ ンストールが必要) 	HPInsights.msi	約10
HP Insights Analytics Client ¹	VC++ Redistributable 14.0.24212.0 (x64)	HPInsightsAnalytics.msi	約17
HP Insights Analytics Client - Dependencies ¹	なし	HPTInsightsAnalyticsD ependencies.msi	約12
VC++ Redistributable 14.0.24212.0 (x86) 以 降 ¹ HPInsights.zipファイル にはバージョン 14.25.28508.3が含まれ ています。	なし	vc_redist.x86.exe	約14
VC++ Redistributable 14.0.24212.0(x64)以 降 ¹ HPInsights.zipファイルに はバージョン 14.25.28508.3が含まれて います(32ビットOSには インストール不可)。	なし	vc_redist.x64.exe	約14
.NET Framework 4.5 またはそれ以降の後 方互換性のあるバー ジョン(Windows 7 SP1にのみ必要)	なし	NDP452-KB2901907- x86-x64-AllOS- ENU.exe https://dotnet.microsof t.com/downlo ad/dotnet- framework/net45	約67

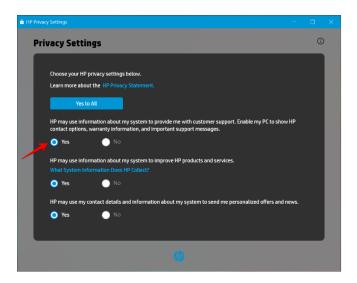
¹ HP Insights for Windows エージェントの.zip ファイルに含まれています。

HP プライバシーアプリケーション

HP Privacy Settings アプリがインストールされていない場合は、

https://support.hp.com/jp-ja/drivers/selfservice からインストールできます。プロンプトに従ってお使いのデバイスの種類と OS を選択してください。ドライバーの場所を探し、HP Privacy Settings アプリを選択してインストールします。

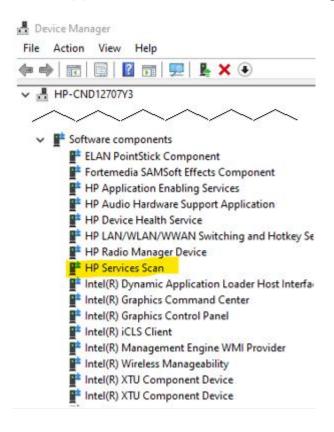
HP Privacy Settings アプリを使用してサポートに同意します(下の画像を参照)。



HP Services Scan

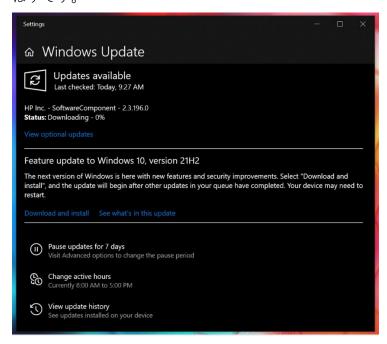
HP Services Scan がインストールされているかの確認

お使いの PC で、「デバイス マネージャー」>「ソフトウェア コンポーネント」と移動し、下の図に示したように「HP Services Scan」があるか調べます。



リストに HP Services Scan が表示されていない場合はデバイスにインストールされておらず、Windows Update からインストールする必要があります。

- a. Windows Update に移動し、最新の更新プログラムを探します。
- b. サポートされているすべてのプラットフォームでは、下の画像に示したように、 Windows によって HP Services Scan が見つけられ、自動的にインストールされる はずです。



注:お使いの PC で上記の方法がサポートされない場合は、下記の別の方法を使用 します。

レジストリキーを使用した HP Insights for Windows エージェ ントのインストール

レジストリハイブから HP Premium+を有効にするには、お使いの PC でレジストリエディターアプリを検索して選択し、

HKEY_LOCAL_MACHINE\SOFTWARE\Policies\HP\Consent に移動します。そして、「AllowSupport」キーの値を「Accepted」に設定します。

OOBE

OOBE の際、最初の同意ボックスに必ずチェックマークを入れてください(下の画像を参照)。



HP Insights for Windows エージェントのアンインストール

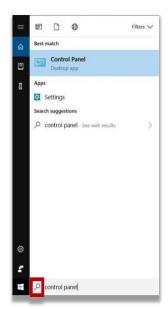
HP Premium+テレメトリを「オプトアウト」する場合は、次の注意事項を確認してください。

- デバイスが G10 の場合、あるいは 2022 年 11 月 1 日以降に南米諸国で販売されたデバイスの場合、HP Services Scan が HP Insights for Windows アプリケーションを自動的にインストールします。これは仕様であり、Premium+にデバイスを登録して監視を続けることを目的としています。データ収集の停止を希望する場合は、こちらの記事を参照してください。
- デバイスが G10 でない場合、あるいは 2022 年 11 月 1 日以降に南米諸国で販売されたデバイスでない場合、次の手順で HP Insights for Windows を削除してください。

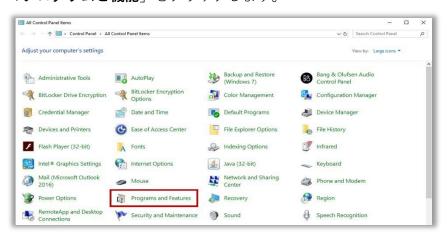
重要 アンインストールすると、デバイスはWorkforce Experienceプラットフォームから登録解除されます。登録解除を完了するには、デバイスがインターネットに接続されている必要があります。

手動でのアンインストール

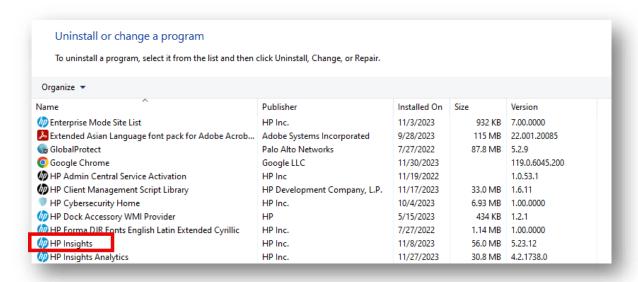
1. Windows の検索アイコンをクリックし、「コントロール パネル」と入力し、クリックして開きます。



2. 「プログラムと機能」をクリックします。



「HP Insights for Windows」を探してクリックしてから、「アンインストール」を選択します。



- 4. アンインストールウィザードで「Remove (削除) | をクリックします。
- 5. ウィザードによってアンインストールされ、デバイスは Workforce Experience プラットフォームから登録解除されます。
- 6. ダイアログに「Uninstall Complete(アンインストールの完了)」と表示されたら、「Close(閉じる)」をクリックしてアンインストールウィザードを終了します。

トラブルシューティング: アンインストール時の「Unenrollment failed (登録解除が失敗しました)」 エラー

「Unenrollment failed(登録解除が失敗しました)」というメッセージが表示された場合は、デバイスがインターネットに接続されていることを確認してください。



System Center Configuration Manager(SCCM)を使用した HP Insights for Windows エージェント(Setup.exe)のアンインストール

このセクションでは、System Center Configuration Manager(SCCM)を使用して HP Insights for Windows エージェントをアンインストールする方法について説明します。

重要

クライアントデバイスを正常に登録解除するには、デバイスがインターネット に接続されている必要があります。



注: この手順は Microsoft (MS) SCCM v.1902 に基づいています。異なるバージョンの System Center を使用している場合は、手順がわずかに異なることがあります。

- 1. uninstall.cmd バッチファイルのコンテンツの場所として、ネットワーク共有を作成します。
- 2. HP Insights for Windows エージェントの既存のアプリケーションデプロイメントは、 SCCM で作成されています。

アンインストール用バッチスクリプトの作成

- Notepad++やメモ帳などのテキストエディターを使用して、HP プロアクティブ管理サポート担当者によって提供された uninstall.cmd ファイルを開きます。
 uninstall.cmd ファイルには以下の情報が含まれています。
 start ""/wait "%PROGRAMFILES(x86)%¥InstallShield Installation
 Information¥{24CB35EB-F445-4061-8C3A-67D5631996C5}¥setup.exe"
 - -remove -silent exit /B %ERRORLEVEL%
- 2. 前に作成したネットワーク共有に uninstall.cmd ファイルを配置します。

アプリケーションのアンインストールスクリプトの読み込み

- 1. HP Insights for Windows エージェントのデプロイのために以前作成した「Application (アプリケーション)」を選択し、「**Deployment Type**(デプロイメントの種類)」 タブをクリックします。
- 以前作成した「Deployment Type(デプロイメントの種類)」を右クリックし、「Properties(プロパティ)」を選択します。
- 3. 「Programs(プログラム)」タブをクリックします。
- 4. 「**Browse**(参照)」ボタンをクリックし、ネットワーク共有にある uninstall.cmd ファイルを選択します。

- 5. 「**OK**」をクリックして「Deployment Type(デプロイメントの種類)」に変更を適用します。
- 6. 「Application(アプリケーション)」を右クリックし、「**Properties**(プロパティ)」 を選択します。
- 7. 「Content Locations (コンテンツの場所)」タブを**クリック**します。
- 8. 配布ポイントを選択し、「Redistribute(再配布)」ボタンをクリックします。
- 9. 「Deployment Type(デプロイメントの種類)」を右クリックし、「**Update Content** (コンテンツの更新) | を選択します。
- 10. このデプロイメントタイプのコンテンツを更新するかどうかを確認するメッセージが表示されたら、「**Yes**(はい)」をクリックします。

「Action (アクション)」を「Uninstall (アンインストール)」に設定したデプロイメントの作成

「Action(アクション)」を「Uninstall(アンインストール)」に設定したデプロイメントがすでに存在する場合は、同じコレクションをターゲットとするデプロイメントを作成する前に、そのデプロイメントを削除する必要があります。

- 1. 「Application(アプリケーション)」が選択された状態で「**Deploy**(デプロイ)」ボ タンをクリックします。
- 2. 「**Browse**(参照)」をクリックし、ターゲットの「Collection(コレクション)」を選択し、「**Next**(次へ)」をクリックします。
- 3. コンテンツの配布先となる配布ポイントがリスト内にあることを確認し、「**Next**(次へ)」をクリックします。
- 4. 「Action(アクション)」を「**Uninstall**(アンインストール)」に設定してから、「**Next**(次へ)」をクリックします。
- 5. 必要な「Uninstall Deadline(アンインストール期限)」を選択し、「**Next**(次へ)」をクリックします。
- 6. Software Center で「**Hide**(非表示)」を選択し、ユーザー通知にはすべての通知を選択します。
- 7. 削除の失敗については、必要な「**Threshold**(しきい値)」を設定し、「**Next**(次へ)」をクリックします。
- 8. デプロイメントの設定を確認し、「Next(次へ)」をクリックします。
- 9. 完了画面が表示されたら、「Close (閉じる)」をクリックします。
- 10. アンインストールスクリプトはターゲットコレクションのデバイスに配布され、スクリプト実行後に HP Insights for Windows エージェントはアンインストールされ、登録解除されます。

グループポリシーを使用した HP Insights for Windows エージェント(Setup.exe)のアンインストール

ここでは、グループポリシーを使用して HP Insights for Windows エージェントをアンインストールする方法について説明します。

重要

デバイスを正常に登録解除するには、デバイスがインターネットに接続されている必要があります。

アンインストール用バッチスクリプトの作成

1. uninstall.cmd ファイルには、以下の情報が含まれている必要があります。

IF EXIST "%PROGRAMFILES(x86)% \(\)

¥setup.exe" -remove -silent

exit /B %ERRORLEVEL%)

2. uninstall.cmd ファイルを Active Directory(AD)ドメインコントローラーにコピーします。

グループポリシーオブジェクトの作成

以下の手順に従って、HP Insights for Windows エージェントをアンインストールするためのグループポリシーオブジェクトを作成します。

- 1. グループポリシー管理コンソールを開くには、Active Directory(AD)ドメインコントローラーで、コマンドプロンプトに「gpmc.msc」と入力します。
- 2. 「このドメインに GPO を作成し、このコンテナーにリンクする...」を選択します。
- 3. グループポリシーオブジェクトの名前は「Uninstall HP Insights for Windows agent」にします。
- 4. 「コンピューターの構成」>「Windows の設定」>「スクリプト(スタートアップ/シャットダウン)」>「スタートアップ」と選択します。
- 5. 「**スタートアップのプロパティ**」ダイアログボックスで、「**ファイルの表示**」を選択します。
- 6. uninstall.cmd ファイルをフォルダーにコピーします。
- 7. 「**スタートアップのプロパティ**」ダイアログボックスで「**追加**」を選択し、 uninstall.cmd ファイルを見つけて選択します。

8. ダイアログボックスを終了して設定を適用するには、「**OK**」をクリックします。 クライアントコンピューターは、次回の更新期間中にグループポリシーの更新を受信します。クライアントコンピューターが再起動または起動されると、「Uninstall HP Insights for Windows agent(HP Insights for Windows エージェントのアンインストール)」グループポリシーオブジェクトが適用されて、そのデバイスが自動的に登録解除されます。

オプションのダッシュボードからのデバイスの削除

ダッシュボードを申請した場合は、次の手順を実行します。

- 1. IT 管理者の役割を持つユーザーアカウントを使用して、HP Workforce Experience (https://admin.hp.com) にサインインします。
- 2. 「**Devices** (デバイス) | > 「**All** (すべて) | と移動します。
- 3. 削除するすべてのデバイスを選択し、「Remove(削除)」を選択します。
- 4. 前述の手順に従って、すべてのデバイスから HP Insights for Windows エージェントをアンインストールします。

追加情報

HP Insights for Windows ログ (HP レポートログ) の収集

デバイス登録や HP Insights for Windows エージェントとの接続の問題のトラブルシューティングを行うために、HP レポートログを HP サービスエキスパートまたはビジネスパートナーに送信する必要が生じる場合があります。

以下の手順に従って HP レポートログを収集します。

- 1. HP Insights for Window エージェントがインストールされているデバイスで、管理者コマンドプロンプトを起動し、C:\Program Files (x86)\Perceptage Hewlett-Packard HP Touchpoint Manager Tools に移動します。
- 2. 次のコマンドを使用して「HPreport」ツールを実行します。 hpreport /get
- 3. ツールを実行すると、「HPREPORT-############.ZIP」のようなファイル名の.zip ファイルが C:¥ルートディレクトリに配置されます。
- 4. さらにトラブルシューティングを行う場合は、この.zip ファイルを HP サービスエキスパートまたはビジネスパートナーに送信します。

重要 すべてのコマンドラインオプションで、大文字と小文字は区別されません。

クライアント登録のコマンドラインパラメーター

スイッチ	デフォル ト値	例	シナリオ
ZTEMODE	0	setup.exe ZTEMODE=0	シリアル番号使用して一括登録を行う場 合
HIDETRAY	False	setup.exe HIDETRAY=True	Workforce Experienceプラットフォームのシステムトレイアイコンとすべての通知を非表示にする場合 「ドメインが一致しない場合の警告はなし ドメインが一致しない場合のAgree/Disagree (同意する/同意しない)のダイアログはなし トレイアイコンは表示されないが、タスクマネージャーでは実行される
インスト ーラーロ グを収集 するため のInstall Shieldス イッチ		setup.exe /debuglog"C:¥PathToLo g¥s etupexe.log"	SetupexeログとsetupMSIログを生成する 場合

- © Copyright 2020, 2024 HP Development Company, L.P.本書の内容は、将来予告なしに変更されることがあります。
- 1. HP Care Pack のサービスレベルと対応時間は地域によって異なる場合があります。サービスはハードウェア購入時よりご利用いただけます。制限条項および制限事項が適用されます。詳細については、www.hp.com/go/cpcをご覧ください。 HP のサービスは、購入時にお客様に提示される適用可能な HP のサービス利用規約に従って提供されます。お客様は適用される現地の法律に基づくその他の法的権利を有する場合があり、かかる権利は HP 製品に付随する HP のサービス利用規約または HP 限定保証による影響を一切受けません。
- 2. HP Workforce Solutions を選択するには、https://admin.hp.com/software からダウンロ
- ードできる HP Insights for Windows エージェントが必要です。すべてのシステム要件と、このエージェントを必要とするサービスについては、https://admin.hp.com/requirementsを参照してください。このエージェントは、Workforce Experience プラットフォームに統合されているデバイスとアプリケーションに関するテレメトリと分析情報を収集します。スタンドアロンサービスとしては販売されていません。Workforce Experience プラットフォームにインターネットでアクセスできる必要があります。HP は、厳格な GDPR プライバシー規制に準拠しており、このプラットフォームは情報セキュリティに関する ISO27001、ISO27701、ISO27017、および SOC2 Type2 の認定を受けています
- 3. 別売りまたは追加オプションとして提供。

HPのサービスは、購入時にお客様に提示される適用可能な HPのサービス利用規約に従って提供されます。お客様は適用される現地の法律に基づくその他の法的権利を有する場合があり、かかる権利は HP 製品に付随する HP のサービス利用規約または HP 限定保証による影響を一切受けません。

4AA7-8824JPN、2024年4月1日